

拡散防止管理区域台帳

名古屋市

整理番号	条 2024-26	指定年月日・指定番号	令和7年3月14日 管 - 256	所在地	名古屋市南区平子二丁目2501番の一部		
調製・訂正年月日		令和7年3月14日					
拡散防止管理区域の概況		旧ガソリンスタンド			面積	502.5㎡	
地下水汚染の有無（土壌溶出量基準不適合の場合）				有・ 無			
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壌汚染等調査の結果により指定された措置管理区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類							
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された拡散防止管理区域にあっては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた拡散防止管理区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
拡散防止管理区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	R6.12.27	ベンゼン、鉛及びその化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		株式会社タツノ	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	管理汚染土壌の処理方法
						有・無	
						有・無	
						有・無	
						有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考2 「拡散防止管理区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

拡散防止管理区域内の土壌の汚染状態

- 1 拡散防止管理区域の所在地
名古屋市南区平子二丁目2501番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
令和6年9月9日、10日、10月21日～24日、30日
- 3 調査結果
表のとおり
- 4 拡散防止管理区域及び試料採取位置図
図のとおり

表-1 土壌ガス調査結果

単位:volppm

地点 (No.) 物質	1	2	3	4	5	6	7
ベンゼン	<0.05	1.2	17	1.1	<0.05	0.08	<0.05
定量下限値	0.05						

備考：網掛けは土壌ガス検出を示す。

表-2 土壌調査結果（ベンゼン）

単位:mg/L

地点(No.) 深度(GL-m)	2	3	4	6
表層	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
0.3	<0.001	<0.001	—	0.001
0.5	<0.001	<0.001	<0.001	0.007
0.8	0.006	<0.001	—	0.040
1.0	0.006	<0.001	<0.001	0.012
1.5	0.006	—	<0.001	—
2.0	0.008	<0.001	<0.001	0.030
2.5	<0.001	—	—	<0.001
3.0	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
4.0	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
5.0	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
6.0	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
7.0	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
8.0	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9.0	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
10.0	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
基準	0.01以下			
定量下限値	0.001			

備考1：網掛けは基準不適合を示す。

備考2：「—」は分析対象外を示す。

表-3 土壌調査結果（鉛）

地点 深度 (GL-m)	1		2		3		4		5		基準		定量下限値	
	溶出量	含有量	溶出量	含有量	溶出量	含有量	溶出量	含有量	溶出量	含有量	溶出量	含有量	溶出量	含有量
	(mg/L)	(mg/kg)	(mg/L)	(mg/kg)	(mg/L)	(mg/kg)	(mg/L)	(mg/kg)	(mg/L)	(mg/kg)	(mg/L)	(mg/kg)	(mg/L)	(mg/kg)
0～0.5	0.001	<15	0.004	<15	0.003	<15	0.055	<15	0.009	<15	0.01以下	150以下	0.001	15
0.3～0.8	-	-	0.038	<15	0.001	17	-	-	0.037	<15				
1.0	-	-	0.012	-	-	-	-	-	0.004	-				
1.0～1.5	0.010	<15	-	-	-	-	0.013	<15	-	-				
2.0	-	-	-	-	-	-	0.009	-	0.015	-				
2.0～2.5	-	-	0.011	<15	-	-	-	-	0.009	<15				
3.0	-	-	0.033	-	-	-	0.007	-	0.025	-				
4.0	-	-	0.024	-	-	-	-	-	0.015	-				
5.0	-	-	0.027	-	-	-	-	-	0.018	-				
6.0	-	-	0.003	-	-	-	-	-	0.018	-				
7.0	-	-	0.006	-	-	-	-	-	0.015	-				
8.0	-	-	-	-	-	-	-	-	0.003	-				
9.0	-	-	-	-	-	-	-	-	0.004	-				

備考1：網掛けは基準不適合を示す。

備考2：「―」は分析対象外を示す。

地点 深度 (GL-m)	6		7		基準		定量下限値	
	溶出量	含有量	溶出量	含有量	溶出量	含有量	溶出量	含有量
	(mg/L)	(mg/kg)	(mg/L)	(mg/kg)	(mg/L)	(mg/kg)	(mg/L)	(mg/kg)
0～0.5	0.024	<15	0.030	<15	0.01以下	150以下	0.001	15
0.3～0.8	0.063	<15	0.004	<15				
1.0	0.009	-	<0.001	-				
1.0～1.5	-	-	-	-				
2.0	-	-	0.009	-				
2.0～2.5	0.016	<15	-	-				
3.0	0.014	-	-	-				
4.0	0.002	-	-	-				
5.0	0.002	-	-	-				
6.0	-	-	-	-				
7.0	-	-	-	-				
8.0	-	-	-	-				
9.0	-	-	-	-				

備考1：網掛けは基準不適合を示す。

備考2：「―」は分析対象外を示す。

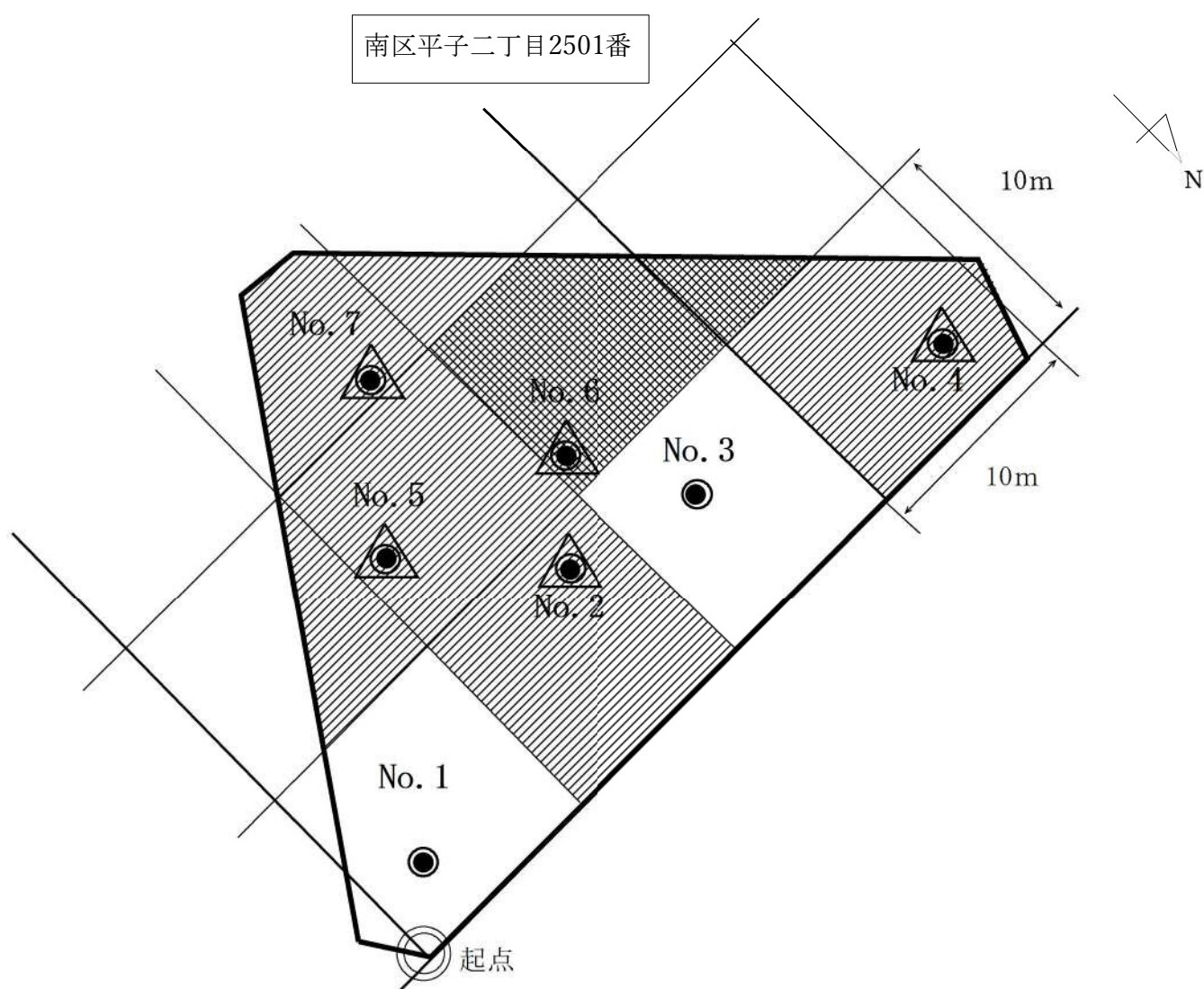
表-4 地下水調査結果

単位:mg/L

地点(No.) 調査項目	2	4	5	6	7	基準	定量 下限値
ベンゼン	-	-	-	0.005	-	0.01以下	0.001
鉛	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	0.001

備考：「－」は分析対象外を示す。

図 拡散防止管理区域及び試料採取位置図



凡例



：調査対象地（筆の全部）



：土壌試料採取地点



：土壌ガス試料採取地点



：地下水試料採取地点



：拡散防止管理区域（ベンゼン（土壌溶出量基準不適合））



：拡散防止管理区域（鉛及びその化合物（土壌溶出量基準不適合））